

# 鐵道敷設法案特別委員會議事速記錄第九

大正十一年二月二十八日(火曜日)午前十一時五分  
開會

○委員長(伯爵林博太郎君) 是ヨリ鐵道敷設法案特別

○和田彥次郎君　　和田廣軌問題ニ付キマシテハ、政府ノ委員會ヲ開會イタシマス

御方針且ツソレニ關スル從來ノ經過等ニ付マシテ、詳シク

次官ヨリ御説明テ承りマジタ一應廣報ノ問題ニ付テ承  
タコトデゴサイマスルカラ、願クバ最初決メマシタ第三項ノ

問題二入シテ質問ヲ爲シタイト考ヘマス、幸ニ皆サンノ御同  
意ヲ得マヌレバドウカサウ御進ミヲ頼ヒマス

○内田嘉吉君 唯今和田君カラ次へ進マウト云フ御意

見かニサイマシタカ私ハ前回委員長ニ御願ヒテ致シ元置キマシテ、改良關係ノコトニ付テ廣軌問題ト合セテ御伺ヒ

ヲシタイト云フコトヲ、豫メ御願ヒヲシテ置キマシタノデアリマく、丁度場所モ適當アラウト思ニマケレ、ア、此所ぞ質

問ヲ致シタイト思フノデアリマスル、ソレダケヲ御許シ置キヲ

願ヒマスの委員長(白寄林博太郎君) 宜ソウイダシタマス

○委員長(伊曾木博太郎君) 宜しうニサイマス  
○内田嘉吉君 建設費ト改良費ノコトニ付マシテ、財政ノ

問題ノ場合ニ御尋ヲ致シマシタ、尙ホ改良費ノコトニ付キマ

シテ御尋ナシタ云フニト留保シテ置キマシ外か、昨日鐵道次官カラ廣軌問題ニ關連ヲ致シマシテ、現在ノ軌幅ニ

於キマシテモ、若シ完全ニ改良工事ヲ施セバ、現ニ歐羅巴ニ

採用サンテ居ル廣軌ト同ハ殆ド同ハ働キカ爲シ得ルト云フ御説明デアリマシテ、其際改良工事ノ項目等ニ付マ

シテハ御話ヲ得タノデゴザイマス、即チ私ハ其コトヲ御尋ニ

シタイト思テ居タルノアリマスルが、此改良工事ナルモノハ既往ニ於キマシテドノ粒ナ程度ニ進行ヲシテ殊テ居ルノア

アルカ、又將來ニドノ位ナ年限ヲ經過スレバ、現在御運ビニ

ナツテ居ル程度ニ於テハ完成ヲスルカ、即チ既往ニ於ケル成  
績ト將來ニ於ケル年報ノ御見入等ヲ御司ヒシタリ、之三對

シマシテドノ位ナ經費ガ凡ソ必要デアルカ、ソレダケノ御見

ス、ソノデスラニ改良工事グ必要デアレト云フコト、弘

共ハ此廣軌トノ關係ニ於テノミナラズ、現在ノ輸送力ノ上

ダケニ付テモ、大ニ必要デアラウト思ヒマスノデ、ドウゾ唯今  
御幕ノノアノ文是ニシテ即上此間御就用シテ、ノアノ裏

御事、元シマジ外改良工事、即ち此間御説明ノアリマジ外修  
線トカ、復々線ノ設置、線路ノ改良、車輌連結機、制動機ノ

改良、線路勾配ノ改善、水陸連結、電力ノ效用、車輛ノ改

良、其他鐵道網完成トマフヤウナ十項目がニサイ、シタカ

スルト大正五十何年ト云フ時ニナタテ運送力ガ切レル、斯  
ウ云フコトニナタテ居リマス、唯今ノ複線ノ儘デ改良シテ行  
テサウシテ大正何十年ト云フ時ニ始メテ複々線ヲ要スル場  
合ニ立至ルノアリマスト云フコトヲ申上ダタ、其年度ノ參  
リマスル迄ニ其工事ヲ致セバ宜イ、斯ウ云フコトニナタテ居リ  
マス、細カイ今ノ線路ノ改良即チ勾配ヲ緩和スル或ハ複線  
ヲ宜クスル、停車場ノ廣サヲ廣クスルト云フヤウナコトハ、其  
豫算ノ出來ル範圍ニ於キマシテ、若々改良ヲ進メテ參ラン  
ケレバナラヌノアリマス、ソレハ既ニ今定マタテ居リテスルモ  
ノハ、既ニ九年ニ極マリマシタ七年計畫ナルモノデ、御存知  
ノコトト存ジマスンレカラ後ノモノハ唯今計畫中アルノデ  
ゴザイマス、唯今將來ニ向ヒマシテ輸送力ノ増加ニ連レマシ  
テ工務關係工作關係或ハ電氣關係其他ニ付イテ、銳意計  
畫ヲ致シテ居リマス、マダ此所ノ項目ヲ分ケマシテ申上ゲル  
迄ニ達シテ居リマセヌ、是ハ他日ニ譲タテ申上ゲルコトニ致  
シマス

○内田嘉吉君 現ニ豫算ヲ要來セラレテ、其豫算ノ遂行  
上御盡力ニナタテ居ルコトハ、私ハサウダラウト存ブルノデ  
アリマス、即チ若々御進行ニナタテ居ルコトハ考ヘテ居ルノデ  
アリマスガ、第一ニ建築ニ付キマシテモ矢張遲レル、建築ト  
申シマスノハ即チ線路ノ新設ニ付イテノ工事モ遲レマスル  
ガ、改良工事モ矢張自然延期勝テヘナイカ、是ハ昨年ノ豫  
算ノ場合ニ御尋シテ表等モ申受ケテアリマスガ、相當ノ金  
額ガ繰越サレテ居ル、サウシテ一方ニハ運輸ノ實況ト云フモ  
ノハ、非常ナ勢ヲ以テ増進ヲ致シテ居ル、多少商賈上ノ景  
氣不景氣ニ依リマシテ相違ハアリマスガ、人モ殖工物モ植工  
ル、即チ輸送ガ甚ダ増進ヲシテ來テ力ガ足ラナクナル、斯ウ  
云フ状態ニアル、既ニ收入ノ御見込ニ付イテ先般來御尋タ  
シテ居ル時ニ、收入ガ意外ニ増加シテ來ル、斯ウ云フ御見  
込デアル、御話デアル、私モサウダラウト思ヒマスルガ、併ナカ  
ラ一面ニ又輸送上ニ付イテ、旅客モ貨物モ困難ヲスルト云  
フ支障ガ意想外ニ早ク生ジテ來ルヤウニ思ヒマスノデ、例ヘ  
事ト云フモノハ最モ重キ置クベキモノアラウト思フ、現ニ  
此東京附近ノ運輸狀態カラ申シマシテモ、私ハ日ご大森カ  
ラ當院へ通テ居リマスガ、實際午前午後夕方ノ如キハ殆ンド  
其立詰デ何時モ優ニ席ヲ得ルトハ出來ナイ、ソレハ三等モサ  
ウデアルシニ等モサウデアル、尙ホ山ノ手線ノ如キ是ハ有名  
ナル雜踏ヲ致ス線路トシテアル、是ハ一端デアリマスケレド  
モ、斯様ナ事情ガ重モナル線路ハ必ラズ何處ニモ起ルデアラ  
ウト思マヒスノデ、改良工事ニモト力ヲ入レテ此不便ヲ除

シテ載クト云フコトハ、非常ニ急務デアラウト思ヒマス、私ハ此改良工事ニ付テハ將來ドウ云フ風ナ御計畫ガアルカト云フコトガ、我ニモ最モ知リタイト思フ點デアリマス唯今御説明モアタヤウデゴザイマスガ、私ニハドウシテモ要領ヲ得兼ネテ居リマスガ、御計畫ノ大要デモアリマスナラバ御話ヲ願ヒタク、唯豫算ハ取シテアルト云フダケノコトデ、其以上ニ別ニ計畫ガナイト云フコトナラバ、ソレハ止ムヲ得マセヌガ、アリマスナラバ御話ヲ願ヒタイト思ヒマス、即チ輸送ノ増加ニ對シマシテ之ニ順應スベキ御計畫、改良工事ノ御計畫ヲ御話ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(石丸重美君) 改良工事ノ計畫ナルモノハ、御承知ノ如ク其既成線ノ輸送力ガ盡キマスル其年度ヲ抑ヘ、其年度迄ニ其力ヲ付ケルト云フコトニ努メテ計畫ヲ致シテ居リマス、是ハ總テ鐵道ノ改良工事ノ計畫ハ皆ソレデ致シテ居ルノデアリマス、而シテ今内田サンノ御話デ豫算ノ取シテアルモノノフ計畫シナイト云フヤウナ仰セデアリマシタガサウデナイ、豫算ノ取シテアルモノハ、今申シマスル大正四年ニ七年計畫ヲ造リマシタモノハ著々出來タモノモゴザイマスルシ、又今尙ホ造リツ、アルモノモゴザイマス、九年ニ又アトノ七年計畫ニ向シテ計畫ヲ致シマシタモノハ、出來タモノモ又造りツ、アルモノモゴザイマス、是ハ何時デモ御目ニ掛ケラレルヤウニ計畫ニハ著手シテ居リマス、是ハ幾度カ豫算會ノ時ニ於テ繰返シタ問題デアリマス、ソレカラ其後ノ今ノ輸送力ニ對スル計畫、是ハ始終當局ハ致シテ居ルノデアリマス御承知ノ如ク、改良費ノ多寡ニ依リマシテ、計畫ガ出來ルノデアリマスカラ、當局者ハ始終ソレニ向シテ計畫シテ居ルノデゴザイマスガ、其アトノ何年計畫ト云ヒマスルカ、今ノ七年計畫ノ外ニ增シテ行カナケレバナラヌモノヲ、唯今計畫シテ居リマス、其事デゴザイマス、マダ完成致サヌト云フノハ其事ヲ申上ゲタノゴザイマス、先刻一寸建設費ノ如キモ改良費モ仕事ガ延ビルト云フ御話デアリマシタが、建設ノ如キモシソナニ延ビテハ居ラヌノデアリマス、大正十年度ノ國有鐵道年報ナルモノノ以テ見マスレバ、十年度ノ如キ改良區間ハ非常ニアルノデアリマス、總哩ニイタシマシテ二百八十九哩デゴザイマス、之ダケ出來テ居ルノデアリマス、數カラ申シマスト幾ツニナリマスカ：大分餘計ナ線路ガ出來上シテ居シニデ居ルノデゴザイマス、丁度二十七線開業イタシテ居リマス、此建設事業ナルモノハ御承知ノ如ク或ル橋ヲ架ケルトカ或ル隧道ヲ作ルトカ致シマスレバ、ソコデ丁度仕事が幾ラ金ガアツデモ仕事ガ出來ナイコトガ、或ル工程ニ於テ起ルノ

度ヲ進メマシテ行キマシタモノモアルノデアリマス、先づ平均シテサウ遅レテ居ルモノナイト云フ考ヘヲイタシテ居ル次アリマス、此戦争ノ影響ヲ受ケマシタニ拘ラズ、計畫ヨリ年道デアリマス、ソレデ御答ハ宜シウゴザイマスカ  
○男爵阪谷芳郎君 本員ハ昨日缺席イタシマシタノデ或ハ質問ガ出タコモ知レマセヌカ、唯二點伺ツテ置キタウゴザイマス、廣軌ノ方針ニ付テハ今ハ其事ヲ執ツテ居ラスト云フ鐵道大臣ノ御答ノヤウデゴザイマシタガ、ソレニ付テ伺ツテ置キタイノハ、唯今現ニ政府が改良其他ノ工事ニ著手シテ居ラレル、其工事ノ中ニハ將來廣軌ニナルド云フ場合ニ、便利ノト云フヤウノ點ヲ含メテ工事ヲ進行セラレテ居ルモノモアリマスカ、或ハサウ云フモノハ絶對ニナシ、後藤男爵ノ鐵道院總裁デアタ時分ニハ多少橋梁ナリ或隧道ナリニ付テハ、或ハ他日廣軌鐵道ノ計畫ヲ實施スルカモ知レヌト云フ意味ヲ含メテ施行セラレタモノニアタヤウニ聞イテ居リマスデスマスカ、唯今政府が若手シテ居ラレル中ニハサウ云フヤウナ意味ヲ含メタモノハナイト云フコトデアリマスカ、或ハ多少サウ云フ意味ヲ含メテ御進行ニナシテ居ルモノモアルカト云フ一點、ソレカラ第二ノ點ハ唯今廣軌ノコトヲ別問題ニシテ置クトガ、唯今政府が急務ナルガ爲ニ、廣軌ノコトハ今問題外ニ置イテ居ル、云フ鐵道大臣ノ御答ハ、延長ヲ急務トスルガ故ニ、ドウモ廣軌ノ方ニ費用ヲ投ズルト云フコトハ出來ナイト、斯ウ解シテ宜イノデアルカ、即ナ廣軌ハ宜イトハ思ツテ居ルケレドモ、延長ニ急務ナルガ爲ニ、廣軌ノコトハ今問題外ニ置イテ居ル、斯ウ云フ意味デアルカ其要點ヲ御答ヲ願ヒタイ  
○政府委員(石丸重美君) 第一ノ御問ニ御答イタシマス、ソレハ今日ノ當局ノ致シテ居ル仕事ニ於キマシテハ、廣軌準備ノ爲ニ斯ウスルト云フコトハ一切デゴザリマセヌ、ソレハ昨日私ハソレデ廣軌ノ歴史ヲ申上ダタノデアリマスガ、ソレハ阪谷男爵ハ御在デナカッタカト思ヒマシタガ、大正二年ノ六月山本内閣ノ時ニ於キマシテ廣軌改築ニ關スル準備的施設等ヲ一切中止スルト云フ閣議ガ在クノデアリマス、ソレ其後致スモノハ廣軌ノ準備トシテ致スモノナシ、最强ノ狭軌ヲ作ルト云フ意味ヲ以テ總テ仕事ヲイタシテ居ルノデアリマス、丁度斯波君ノ昨日ノ御質問ニモ出マシタヤウナ次第デ、上ノ方ハ、今ノ歐羅巴ニ使ツテ居リマスモノト共通ノ「ベルン」協約デ定リマシタ其車輛「ダイジ」デシテ居ル、御手許ニ昨日差上げマシタ車輛「ダイジ」ガ即チソレデゴザイマス、ソレ故ニシレガ出來マスレバ、即チ今歐羅巴ニ使ツテ居リマスル所ノ廣軌ト同ジ幅ノモノガ使ヘルト云フコトニナルノデアリマス、ソレデ出来ルルケ三尺六寸ノ上ニ於キマシテ危クナイヤウニシテ、所定ノ計畫ヲ進メルヤウニ致スヤウニ





運搬ガ出来サヘスレバ、宜ノデアル、斯ウ云フ風ニ承ルノデ  
アルガ、果シテサウ云フコトナルバ、私ハ帝國交通政策ヲ  
御決定ニナル上ニ非常ナ缺陥ガアリハシナイカト憂ヘルノデ  
アリマス、此點ヲ第一ニ承リマシテ次ハアトデ申シマス  
○國務大臣(元田肇君)先刻阪谷男爵ニ御答シタノデ  
私ハ盡キテ居ルト思ヒマスガ、普及モ致サナケレバナラヌ、斯  
カル場合ニ當リマシテ實用上輸送ニ差支ナク行カレルト云  
フ見地カラ、普及改良ト並ベ行ハレルコトノ方針ヲ執ッテ居  
リマスル、斯ウ申上ダタノデアリマス、根本政策トシテ、ソレハ  
運送屋ノ言フヤウナコトナイカト云フコトデゴザイマスガ、  
普及ト云フコトハ根本政策デゴザイマス、改良モ根本政策  
デアリマス、普及ハ要ラナクナッタ、茲ニドウ考ヘルカト云フナ  
ラバ實用以上ノ場合ニ依テハ賛澤ナ車モ排ヘ、總テノコト  
ガ之ニ叶フヤウニスルガ、宣シウコザイマスガ、今日ハ輸送ノ實  
用ニ差支ナク行キマスルナラバ、普及ト共ニ圖ツテ行クト云  
フコトハ適當ナリト認メテ居リマス、ソレデ私ハ御答ガ盡キ  
テ居リマス

○男爵斯波忠三郎君 今ノ大臣ノ御答ハ私ノ質問ニ適  
當シテ居ラヌ、私ノ承リタノハ増加シタ荷物ヲハクト云フ  
コトデナク、又單ニ日本國內ノニ付テ、地方ノ交通ヲ圖ル  
ト云フノミデナク、モウ少シ大キイ所カラ見タ交通政策トシ  
テ廣軌狭軌ノ問題ハ御研究ニナタヤ否ヤ、尙ホ具體的ニ  
申シマスレバ大陸トノ關係トカ或ハ軍事ノ關係デアルトカ、  
軍事ト云フテモ、國內ニ兵隊ヲ何處カラ何處ニ運ブト云フ  
意味デナイ、モウ少シ大キイ軍事ノ關係ト云フコトヲ申スノ  
デアル、ソレガ廣軌ニスルト云フコトハ非常ニ賛澤ノヤウニ  
關係ヲ御攻究ニナタノデアルカ、單ニ輸送能力ダケガ宜ク  
鐵道大臣ハ御考ニナタデ居ルカモ知レマセヌガ、是ハ非常ニ  
間違ト思ヒマス、吾ニ論ズル所ハ廣軌デアルト狭軌デアル  
ヨリモ輸送ニ對シテヨリ良キモノデアルト思ヒマス、ソレ等ノ  
コトニ願ヒマス

&lt;/div

○男爵斯波忠三郎君 議論ニハ瓦リマセヌガ、内田君が御尋ニナリマシタ改良工事ニ關シテノ問デゴザイマスカラ、少シク長クナルカモ知レマセヌ、十二時半位マテ…  
 ○委員長(伯爵林博太郎君) ソレデハ明朝願ヒマス  
 ○政府委員(石丸重美君) チヨツト内田サンニ御答シタ中ニ年限が間違テ居リマスカラ、チヨツト訂正シテ置キタイノデスガ、現在ノ狭軌ア東海道ノ國府津米原間ノデスナ、今複線デ行テ居リマス、複線ノ能力ノ盡キル其年月ヲ申上ゲタノハ確カ五十一年ト申上ゲタガ、ソレハ誤デアリマス、五十六年デス、五十六年デ初メテ輸送ガ一パイニナル、五十六年乃至五十九年、是ハ國府津ト名古屋ノ間ガ五十六年、ソレカラ名古屋米原ノ間ガ五十九年ニナリマス、左様御訂正ヲ願ヒマス  
 ○委員長(伯爵林博太郎君) ソレデハ本日ハ是デ散會イタシマス

## 午後零時十六分散會

出席者左ノ如シ

委員長	伯爵林	博太郎君
副委員長	子爵大河内	正敏君
委員	子爵酒井	忠亮君

子爵野村	益三君
子爵藤田	廣城君
子爵山根	武亮君
和田	彦次郎君
内田	嘉吉君
男爵阪谷	芳郎君
中村	是公君
男爵斯波	忠三郎君
男爵黒田	長和君
男爵藤堂	高成君
山之内	一次君

國務大臣	鐵道大臣	元田
		肇君

政府委員	鐵道次官	石丸	重美君
	鐵道監督局長	井出	繁三郎君
	鐵道省運輸局長	中川	正左君
	鐵道省建設局長	大村	鏘太郎君
鐵道省工作局長	岡野		
別府	高洲		
丑太郎君	清二君		
	昇君		